

教科等について

◆記述式問題

国語では

- ・構成の記述の仕方など具体的な条件を提示し、それに応じて一定のまとまった文章を書く学習を取り入れる。

算数では

- ・根拠となる事柄を提示し、数学的な表現を用いて筋道立てて説明する学習を取り入れる。

◆算数・数学科の基礎・基本の定着

- ・ねらいを明確にする。
- ・ねらいに正対したまとめをする。
- ・適用問題で、本時の力が身に付いたかどうか確認をする。



☆見通し・振り返り学習の更なる充実を図っていきます。

生活習慣・学習習慣について

◆家庭での学習習慣の定着

児童・生徒

- ・家庭での学習時間、方法や内容の充実を図る。

学校・教員

- ・宿題の量や質、また与え方などを十分検討したうえで、児童生徒に具体例を挙げて指導する。
- ・保護者へ家庭学習の啓発を進め、家庭学習を習慣化できるように支援する。



☆リーフレット「家庭学習のすすめ」の活用の充実を図っていきます。

学力・学習状況調査の活用について

◆全国学力・学習状況調査を活用した「指導サイクル」の確立

- ・調査問題の把握
- ・調査結果の把握・分析（分析ツールの活用）
- ・指導改善の取組
- ・指導改善の取組結果の検証



☆分析ツールを活用した研修会を行い、各中学校区や各学校の結果を把握・分析し、授業改善に役立てていきます。